

三島工場 CSRレポート

事業内容: 乗用車用タイヤ、レーシング用タイヤ、ライト・トラック用タイヤの製造

敷地面積: 112,000m²

従業員数: 909人(2011年6月現在)

所在地: 〒411-0832 静岡県三島市南二日町8番1号

相談・苦情などの受付窓口:

三島工場業務課 TEL: 055-975-0800 FAX: 055-976-4322



工場長ご挨拶



杉山 昭好

三島工場は、静岡県東部の伊豆半島の付け根三島市に位置し、水と緑にあふれた地域にあります。乗用車用タイヤ、ライト・トラック用タイヤを主として生産し、またモータースポーツ向けのレーシング用タイヤの製造も行っております。

CSR活動は企業活動の根底になる部分であり、当事業所においても「環境経営の推進」「安全、健康な職場環境」「製品・サービスの安全と品質」「コーポレートガバナンスとコ

ンプライアンス」「人権・労働慣行」「取引先との信頼関係」「ステークホルダーコミュニケーション」のCSR課題について加味し、それぞれの役割や運用上の具体性をかんがみ、工場方針の主要な課題を、「安全」「環境」「品質」「納期・流れ」「コスト」「人財育成」とし工場運営に当たっています。

「トップレベルの環境貢献企業」を目指す横浜ゴム株式会社の中核工場となるよう、すべての利害関係者との信頼関係を構築できるよう取り組んでまいります。

環境経営の推進

環境マネジメント

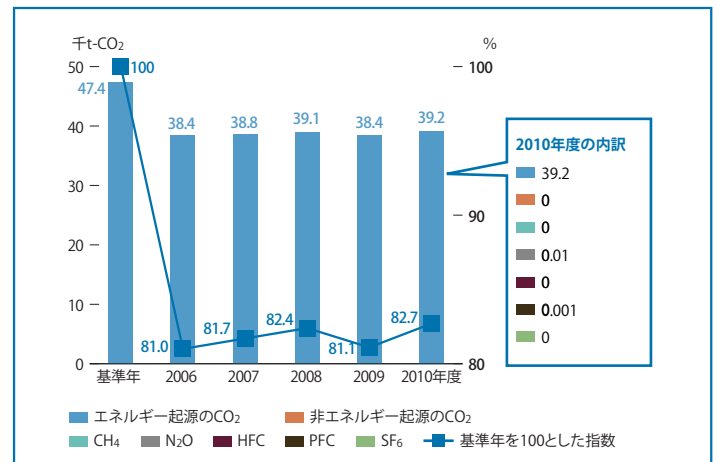
ISO14001環境マネジメントシステムを用い、経営方針に示した「社会に対する公平さと環境との調和を大切に。」を規範とし、環境方針を宣言しています。環境に与える負荷を低減するために、産業廃棄物の削減、温室効果ガス排出量の削減を主要な課題とし、生産工程の改善やエネルギーの無駄をなくす活動に取り組んでいます。その他の取り組みとしては、法規制対応では自主管理値を設け、自主管理値内の運用を行っています。騒音、振動、臭気など感覚公害に該当する取り組みでは、工場周辺にお住まいの住民の中から環境モニターとしてご協力をいただき、年3回の訪問時に状況報告ならびにヒヤリングを行い、改善につなげてきました。

地域コミュニケーションの取り組みの中では、週1度の工場周辺の清掃作業や、三島地区環境保全推進協議会が主催する「三島の川をきれいにする奉仕作業」「せせらぎルート清掃奉仕作業」「大場川河川敷清掃奉仕活動」に継続的に参加させていただいています。また、全社活動でもある「YOKOHAMA千年の杜」プロジェクトでは、工場内での植樹会のほかに、沼津市が推進する「沼津の森づくり」の苗木を贈与させていただきました。

また、従業員の環境意識の向上と環境知識をより深く理解するために、東京商工会議所主催のエコ検定試験(環境社会検定試験)も、第2回より継続して監督者、スタッフ職を中心に取り組み、現在工場在籍者で59人が取得しています。

環境データ

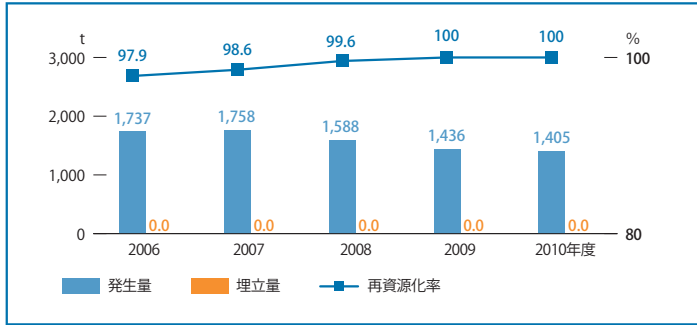
■温室効果ガス排出量の削減



※基準年：1990年を原則としていますが、京都議定書に準じてHFC、PFC、SF₆は1995年としています。
 ※温室効果ガス(GHG)の算定方法：環境省・経済産業省発行の「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」に準拠しています。
 なお、2009年度の電力購入からのGHG算定は、環境大臣公表の契約電力会社別実排出係数を使用しています。

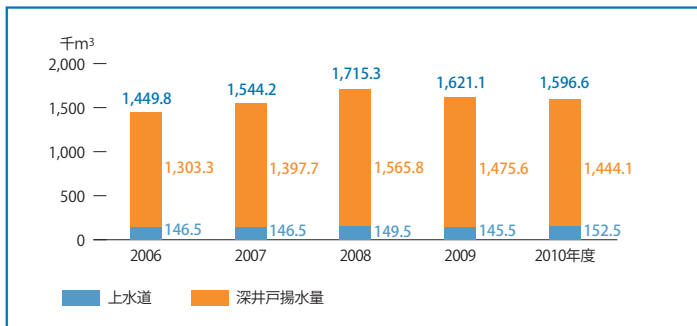
■資源の有効活用／廃棄物の削減

・廃棄物データ



・水使用量

工場用水として地下水を工場の使用量の9割を使用しています。残りは上水道です。



■水・大気・土壌への排出対策

・水質汚濁にかかわるデータ

工場で使用した工場用水は、工場内の処理施設で処理後、御殿川に放水しています。

項目	規制値	自主管理値	2010年度実績		
			平均値	最大値	最小値
PH	★5.8～8.6	6.2～8.2	7.7	8.1	7.4
BOD濃度 (mg/l)	15	8	1.3	3.4	0.5未満
COD濃度 (mg/l)	★120	60	1.7	4.4	1.0
SS濃度 (mg/l)	20	15	1.7	9.0	1.0未満
油分濃度 (mg/l)	2	1.5	1.0未満	1.0未満	1.0未満

※三島市環境保全協定、★は水質汚濁防止法に準拠 (BOD規制値は最大濃度)
※排水先 御殿川

・大気汚染物質 (NOx、SOx)

項目	NOx	SOx
排出量 (t/年)	18	—

施設名称	項目	規制値	自主管理値	2010年度実績		
				平均値	最大値	最小値
三島工場 コージェネ レーション	窒素酸化物濃度 (ppm)	150	50	23	32	14
	ばいじん濃度 (g/m³N)	0.1	0.03	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
三島工場 ボイラー	窒素酸化物濃度 (ppm)	150	100	16	23	12
	ばいじん濃度 (g/m³N)	0.1	0.05	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満

※大気汚染防止法、三島市指導値に準拠

化学物質の管理状況についての報告 (PRTR法への対応)

原材料・副資材・補助材など工場内で取り扱う化学物質は、MSDSで第1種指定化学物質の有無を確認し、PRTR法で定められた量の取扱い物質について年1回(6月)、国(県)への報告を行っています。

(単位t/年)

政令番号	対象化学物質	取扱量 ※1	排出量 ※2	移動量 ※3	安全性影響度評価			
					有害性ランク (人)	換算排出量 (人)	有害性ランク (生態系)	換算排出量 (生態系)
20	2-アミノエタノール	0.153	0.000	0.000	B	0	C	0
53	エチルベンゼン	0.266	0.266	0.000	C	2.66	A	0
80	キシレン	1.577	1.577	0.000	C	15.77	A	0
155	N-(シクロヘキシルテオ)フタルイミド	29.759	0.000	0.126	D	0	B	12.6
205	1,3-ジフェニルグアニジン	26.280	0.000	0.111	A	0	C	1.11
230	N-(1,3-ジメチルブチル)-N'-フェニル-パラ-フェニレンジ	531.008	0.000	2.240	D	0	B	224
258	ヘキサメチレントラミン	21.078	0.000	0.089	記載なし	0	記載なし	0
300	トルエン	1.054	0.884	0.170	C	8.84	D	0.884
372	N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	105.500	0.000	0.445	B	0	A	445
407	ポリ(オキシエチレン)アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	0.190	0.000	0.001	A	0	B	0.1
438	メチルナフタレン	1.222	0.006	0.000	A	6.1	C	0
総計		718.087	2.733	3.182		33.370		683.694

1: 取扱量は1t以上を記載(ダイオキシン類を除く) ただし、ベンゼン等の特定第1種指定化学物質は0.5t以上を記載
2: 排出量=大気+公共用水域+土壌
3: 移動量=廃棄物+公共下水道

騒音、振動、臭気について

騒音: 毎月1回、工場敷地境界線11カ所で騒音測定を行い、基準値内(第4種地域規制および第4種地域と、2種地域が隣接する地域の規制)であることを確認しています。

臭気: 年1回の工場敷地境界での4地点について、臭気指数による測定を行い、基準値達成を確認しています。

労働安全衛生

従業員、協力社員の安全と健康の確保が企業活動の基盤であるとの認識の下に、安全、健康で快適な職場を実現するための手段として、OSHMS(労働安全衛生マネジメントシステム)の認証を2010年11月に取得し、適切に実施運用することにより、全員参加のもとで3S活動を基本とし、リスクアセスメント活動によるリスクの洗い出し、洗い出したリスクの対策や改善によりリスクの軽減を図り、安全衛生活動を推進し継続的な改善を図ります。

従業員の教育・訓練

従業員への安全教育に関しては、入社時の安全衛生教育に始まり、役付者による従業員への1対1教育、体感訓練を中心に、決めごとを守ることの徹底と、個人の安全感覚に迫る活動を展開しています。

 **人権・労働慣行**

人権教育

全社マネジメント力強化の一環として、管理者として必要なハラスメント防止の正しい知識を学ぶ目的で組織管理職・係長・職長の方にセミナーを開催。2010年度は、21人の管理者が参加しました。また、全従業員に対して「コンプライアンス・カード」の配布による啓発と教育を実施しています。

 **ステークホルダーコミュニケーション**

これまで寄せられた主な意見や苦情と対応内容

2010年度は、従業員駐車場の未舗装部分からの砂埃が強風により発生し、付近にお住まいの方からご連絡をいただきました。

対策: 自社従業員駐車場内に防砂ネットを2011年3月に設置いたしました。

地域社会とのかかわり

- ・三島地区環境保全推進協議会主催の清掃奉仕作業へ、2010年度は年3回のべ人数62人が参加しました。
- ・2010年度の事業所内にある体育館の貸し出し実績は573件あり、地域の皆さまに利用していただいています。
- ・工場周辺の清掃活動週1回の実施を継続しています。
(工場正門～三島二日町駅周辺と工場正門～従業員駐車場周辺)
- ・献血協力が年2回事業所内で実施しており、2010年度は75人が献血協力できました。
- ・沼津市が推進する「沼津の森づくり」の植樹活動へシイ・カシ・タブ類の常緑広葉樹の苗木を2010年8月に717本、2011年6月に520本を贈与させていただきました。
- ・2011年2月20日に開催された、伊豆マラソンに駐車場の貸出、給水所・交通整理ボランティアでの協力をさせていただきました。

 **コーポレートガバナンスとコンプライアンス**

汚職に関する方針

全従業員に対して、「コンプライアンス・カード」の配布による啓発と教育を実施しています。また、基幹職、スタッフ職については、e-ラーニングによる講習を実施しています。

災害時の対応

定例的な防災避難訓練時には、本部を設置し各防災組織に消火訓練や救出訓練を実施し総合的な対応が取れるよう訓練しています。東日本大震災時、またその後に発生した富士宮直下型地震時にも、速やかに全員無事故で避難できました。

また三島市内、地域内での災害発生時は、登録された機能別消防団員が現地に出動して消防活動を実施することが、2010年度から決定しました。2010年度は3回の有事出動がありました。

さらに、2011年1月より災害時物資運搬車両(フォークリフト)を貸与することを三島市と協定を結びました。

取引先とのかかわり

2010年度は、購買業務に関係する事業所従業員46人、ならびに購買先に当たる外部業者61人にCSRガイドライン説明会を実施しました。当社の企業方針、購買方針を理解してもらい適切なステークホルダーとの関係を保つよう取り組んでいます。

工場見学・説明会のご案内

2010年度は工場見学の受け入れを68件、延べ来訪人数1,052人が三島工場へ来訪されました。そのうち、小学生の工場見学、中学生の職場体験学習、高校生のインターシップなど地域の教育支援として活動を行っています。

工場見学について

- 開催日 工場就業日 月曜日から金曜日まで
(年末年始、5月連休、8月連休を除く)
- 受付時間 8:00～16:00
- 問合せ先 三島工場業務課 TEL:055-975-0800

